

看護学部／看護学科	職名	准教授	氏名	加藤 法子
-----------	----	-----	----	-------

1. 教員紹介・主な研究分野

平成 15 年 4 月より本学に着任し、基礎看護学の教育に携わっています。

研究は、看護技術・看護教育をキーワードに、看護技術の科学的検証や科学的根拠に基づいた技術教育プログラムの開発、実習による教育効果の検討など、看護基礎教育の充実を目指した研究に取り組んでいます。現在は主に、吸引技術に関する基礎的研究や教育方法に関する研究を行っています。

2. 研究業績

①最近の著書・論文

- ・ 塩田昇、廣瀬理絵、松山美幸、加藤法子、蔵元恵里子、田中美智子、江上千代美、「陣痛促進剤による薬害被害者」の講演を聞いた学生は薬害防止に向け何を思い・感じたか、福岡県立大学看護学部研究紀要,19 巻,77-87,2022.
- ・ 淵野由夏、永嶋由理子、加藤法子、藤野靖博、於久比呂美、宮崎千尋、基礎看護学教科書における人間の概念に関する検討,福岡県立大学看護学研究紀要,17 巻,57-61,2020.

②その他最近の業績

<学会発表>

③過去の主要業績

- ・ 加藤法子,呼吸困難感により自宅にこもりがちな在宅酸素療養患者.安酸史子,奥祥子編,患者がみえる成人看護の実践,メディカ出版,2007.
- ・ 加藤法子,淵野由夏,永嶋由理子: 高齢在宅酸素療法患者の自己効力感に影響を及ぼす要因の検討.福岡県立大学看護学研究要,4(2),64 - 68.2007.
加藤法子.呼吸器系器官に問題のある対象へのフィジカルアセスメント.臨床看護,34 (4) ,457-490.2008.
- ・ 加藤法子:高齢者の栄養管理. 三原博光,松本百合美編著,豊かな老後生活を目指した高齢者介護支援,関西学院大学出版会,2013.

3. 外部研究資金

科学研究費助成事業（基金分）（基盤研究(C)）29 年度～31 年度 交付金額 2,470 千円
研究課題、経験知に基づいた吸引技術教育の検討（研究代表者）＊期間延長

4. 受賞

5. 所属学会

日本看護協会、日本看護科学学会、日本看護研究学会、日本看護技術学会、日本産業衛生学会
日本看護学教育学会

6. 担当授業科目

<学部>

基礎看護学概論・2 単位・1 年・前期，基礎看護学実習Ⅰ・1 単位・1 年・前期，基礎看護技術論・
2 単位・1 年・後期，フィジカルアセスメント論・1 単位・2 年・前期，看護過程・1 単位・
2 年・前期，基礎看護学実習Ⅱ・2 単位・2 年・前期，シンプトンマネジメント論・1 単位・
2 年・後期，統合実習・2 単位・4 年・前期，専門看護学ゼミ・2 単位・3 年・通年，卒業研
究・2 単位・4 年・通年

<大学院>

看護理論・2 単位・1 年・前期 看護心理学特論・2 単位・1 年・前期

7. 社会貢献活動

- ・田川市男女共同参画委員会委員
- ・ゆめっせフェスタ実行委員会

8. 学外講義・講演

9. 附属研究所の活動等

ヘルスプロモーション実践研究センター兼任研究員